

<市町のまちづくり>

# 日立市のまちづくりの取り組み 日立駅自由通路新設及び駅舎橋上化事業 ~完成~ (日立市)

日立市 日立駅周辺整備課 副参事 関根 博之

## ■日立駅の歴史

日立駅は、明治31年に、助川駅として旧海岸口の線路を挟んだ山側のところで開業しました。その後、昭和14年に日立駅に改称され、昭和27年には、戦災復興土地地区画整理事業に合わせて中央口が開業しました。

それから59年を経て、日立市の新しい顔となる日立駅が、自由通路に連続した橋上駅として再スタートしました。

## ■日立駅周辺地区整備構想策定

日立駅自由通路新設及び駅舎橋上化は、平成15、16年度の2カ年をかけて策定した「日立駅周辺地区整備構想」に基づき進めている日立駅周辺地区整備事業の中核となる事業です。

「日立駅周辺地区整備構想」は、多くの市民の方の御意見を伺いながら、筑波大学大学院教授の大村委員長の下、学識経験者、鉄道事業者、市議会、並びに関係企業、日立商工会議所、国、県、そしてコミュニティや一般公募市民で構成する「日立駅周辺地区整備構想策定委員会」で議論を重ね、日立駅周辺地区整備の基本的な考え方をまとめました。

## ■日立駅周辺地区整備事業の基本的な考え方

この基本構想は、水戸・いわき都市圏も含めた広域

的な連携の中で、「交通結節点及び交流起点としての機能強化」、並びに「魅力ある都市空間の創出と景観特性の活用」を図ろうとするものです。

このような考え方に基づき、事業推進に当たっては、使いやすさと魅力ある空間づくりを基本的な整備コンセプトとし、設計・施工を通じてユニバーサルデザインへの配慮や日立の特性を生かしたデザインの具現化を目指してきました。

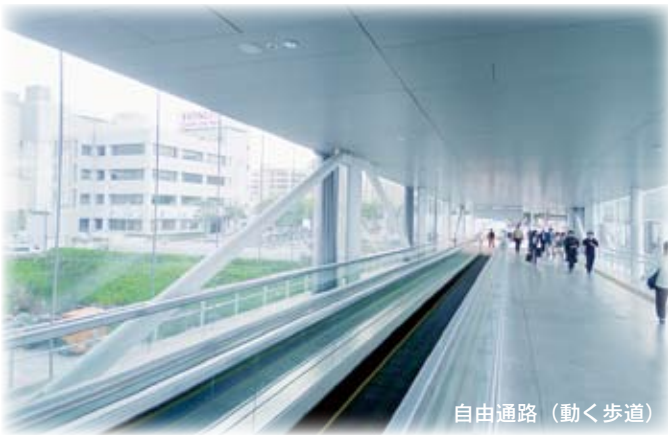
ユニバーサルデザインについては、障がい者の方及びその支援者の皆さん、さらには学識経験者の皆さんとともに事例調査や意見交換などを繰り返し行い、設計などに反映させました。

また、魅力ある空間づくりについては、平成17年に、整備地区全体のトータル的なデザイン調整を行う監修者を選定する「日立駅自由通路及び橋上駅舎デザイン提案競技」を行い、本市出身で、現在、世界中の大きな建築プロジェクトに参加、活躍されている妹島和世氏をデザイン監修者として選定しました。妹島和世氏には、自由通路及び橋上駅舎をはじめ、道路、広場、中央口駅舎跡地の各施設などについて様々なデザイン等に関する提案をいただき、太平洋を一望する海への近接性を活かした、まさに日立市の玄関口にふさわしい魅力ある施設及び空間を誕生させることができました。



自由通路・橋上駅舎全景





自由通路（動く歩道）

## ■都市計画決定及び特定財源

日立駅周辺地区整備事業を進めるに当たっては、平成18年に、自由通路・交通広場・道路の都市計画決定及び事業認可を行いました。また、事業費については、現在の社会資本整備総合交付金の前身である「まちづくり交付金」と合併特例事業債を活用し、各施設的设计、用地買収及び工事を進めてきました。

## ■日立駅自由通路新設及び駅舎橋上化工事

本工事は、平成21年4月から本格的な工事に入り、並行して、駅周辺の交通広場並びに道路等の新設及び改修を進めてきました。このうち、日立駅自由通路及び橋上駅舎については、約2年の歳月を重ね、本年3月26日の供用開始及び記念式典を予定していました。

そのような折に、東日本大震災によりJR常磐線は運休し、大詰めを迎えていた工事もストップして供用開始の見通しが立たない状況に見舞われました。幸い、自由通路及び橋上駅舎に大きな被災が生じなかったこと、及びJR常磐線の鉄道施設が早期に復旧されたことにより、4月7日に供用を開始することができました。

## ■今後の取り組み

日立駅周辺地区整備事業については、駅周辺の都市基盤工事を現在も進めており、電線地中化を伴う清水鮎川線については、本年10月末に完成し、海岸口及び中央口の交通広場（一部シェルターを除く）については、11月末には完成する予定です。



自由通路（改札正面付近）

また、旧中央口駅舎を解体した跡地においては、①事業プロポーザルにより選定した事業者による民間商業施設の建設、②観光案内などの各種情報の発信機能とギャラリー等多目的に使用できるホールを有する日立駅情報交流プラザ（中央口施設）の整備、③自転車駐車場の建設を進めていきます。

さらに、自由通路海岸口側先端部の日立駅情報交流プラザ（海岸口施設）においては、11月中のオープンを目指してカフェの工事を進めています。



日立駅情報交流プラザ（海岸口施設）

## ■事業経過

平成17年3月

日立駅周辺地区整備構想策定

平成17年11月

日立駅自由通路及び橋上駅舎デザイン提案競技  
(妹島和世氏がデザイン監修者に決定)

平成18年4月

都市計画決定告示

・都市計画通路：日立駅自由通路（新規）

・都市計画交通広場：日立駅東口交通広場（新規）

日立駅西口交通広場（変更）

・都市計画道路：清水鮎川線（変更）

平成18年7月

常磐線日立駅橋上化及び自由通路新設工事に関する基本協定（JR東日本・JR貨物・日立市）

平成18年7月

常磐線日立駅橋上化及び自由通路新設工事に関する設計協定（JR東日本・日立市）

平成18年10月 都市計画事業認可告示

平成20年3月

常磐線日立駅橋上化及び自由通路新設工事に関する施行協定（JR東日本・日立市）

平成21年4月

常磐線日立駅橋上化及び自由通路新設工事の本格的着手  
平成23年4月7日

日立駅自由通路及び橋上駅舎供用開始

